

日本原燃 MOX 燃料工場の核燃料物質加工事業変更許可について

2020 年 12 月 9 日
電 気 事 業 連 合 会
会 長 池 辺 和 弘

日本原燃は、本日、MOX 燃料工場の核燃料物質加工事業変更許可申請について、原子力規制委員会より許可を受領した。

2014 年 1 月 7 日に、日本原燃が原子力規制委員会に申請書を提出して以降、これまで新規制基準への適合性審査を受けてきたが、六ヶ所再処理工場に加え、本日、MOX 燃料工場においても許可をいただけたことは、原子燃料サイクルの実現に向けた大きな一歩であり、大変意義深いものと受け止めている。

資源に乏しい我が国のエネルギー事情を踏まえると、原子力発電は今後とも重要なベースロード電源として活用していく必要があり、原子燃料サイクルは、ウラン資源の有効活用、廃棄物の減容・有害度低減等の観点から極めて重要であると考えている。

日本原燃には、原子燃料サイクルの前提となる六ヶ所再処理工場およびMOX燃料工場の竣工に向けて、引き続き、設工認申請※に関わる審査や安全対策工事に全力で取り組んでいただき、私ども原子力事業者としても、今後も業界一丸となって、日本原燃を全面的に支援してまいりたい。

以 上

※ 設計及び工事の計画の認可申請